

## &lt;リンクノート&gt;

※介助・見学日の翌日、17時30分までに担当医の所属講座へ提出

班 番号

担当医 : 歯科クリニック・大学病院

氏名

科 ( ) 科 ( )

介助(見学)日 : 年 月 日 ( ) : ~ :

処置内容 :

過去関連問題 : 国試 第102回 C-3 (保存・歯内)

26歳の女性。下顎右側第二大臼歯の冷水痛を主訴として来院した。半年前に修復物が脱落したが、放置していた。1か月前から冷水に一過性に痛みを感じるようになったという。自発痛はない。齶窩を開拡し罹患歯質を可及的に除去したが、窩底には軟化した象牙質がなお残存している。初診時のエックス線写真(A)、処置時の口腔内写真(B~E)、処置から1か月後の経過観察時のエックス線写真(F)を示す。

この処置の目的はどれか。2つ選べ。

- a 歯根の成長
- b 歯髄の乾屍
- c 歯髄の鎮痛消炎
- d 第二象牙質の形成
- e 残存歯質の再石灰化

